

# 樋の枝会演奏会

上西一郎還暦・指揮活動40年を記念して



# プログラム

## 1. 合唱団ル・グラン

わが里程標

世界中の幸せの量が一定だったとしたら  
古の君へ

## 2. アンサンブル テルミナ

逝く夏の歌

麦藁帽子

アンターレス

## 3. 奈良女子大学音楽部

遙かな歩み

- 休憩 10分 -

## 4. Ensemble Nisi

Io mi son giovinetta

Lagrime d'Amante SESTINA

## 5. Nelken Chor

Hebe deine Augen auf zu den Bergen

Laudi alla Vergine maria

子守唄 – 立原道造の詩による小さなレクイエム =

## 6. Chor Alyssum

Mignons Lied

Christut factus est

Agnus Dei

## 7. Chœur Chêne

Nänie Op.82

ヒロシマの鳩

- 休憩 15分 -

## 8. 合同ステージ

交聲詩 海

でかい

くちびるに歌を



# 曲解説

## わが里程標

平吉毅州 作曲 / 片岡輝 作詩

第48回(1981年)NHK全国学校音楽コンクール 高等学校の部課題曲。当時高校生の上西先生がコンクールで歌った曲で、いわば、合唱指揮者上西一郎のルーツとも言える一曲です。青春のきらめきと希望を、瑞々しく爽やかな音楽に乗せて歌います。

## 世界中の幸せの量が一定だったとしたら

宮本正太郎 作曲 / 御徒町凪 作詩

2023年6月11日、あい混声合唱団によって初演されたばかりの新しい楽曲です。詩は、世界中の幸福の量と不幸の量は同じだとする"幸福量保存の法則"をテーマとし、幸せについて多面的・哲学的に考える内容です。複雑な題材から滲み出る様々な色合いが、繰り返される転調などで表現されています。温かでいて尚且つ力強さも持つ宮本先生の音楽をお楽しみください。

## 古の君へ

千原英喜 作曲 / 平元慎一郎・坂口愛美 作詩

約25年前、奈良県内の合唱活動を活発にすることを目的に、奈良県選抜合唱団を結成して全国高等学校総合文化祭(全総文)で演奏するプロジェクトを上西先生が始められました。ここ15年ほどは様々な作曲家へ委嘱し全総文の舞台で初演しており、『古の君へ』は初演活動の先駆けとなった曲です。2008年、全総文群馬大会にて初演されました。和歌を詠むような古(いにしえ)の言葉と音楽、躍動感ある現在(いま)の言葉と音楽のコントラストが特徴的です。



## 逝く夏の歌

信長貴富 作曲 / 中原中也 作詩

晩夏から初秋にかけて抱きやすい哀愁、心は過ぎ去った夏(悲しみが詰まった青春)を逝く夏と捉えて、いまだ癒えぬ痛みを語ろうとしているようです。中原中也の原詩は15行から成っていますが、作曲されているのは3行のみです。

## 麦藁帽子

三善晃 作曲 / 立原道造 作詩

1963年作曲の合唱曲集『光のとおりみち』の一曲でもあり、また単独の女声合唱としても歌われています。フランス音楽仕込みの三善晃の個性が生きたとても美しい合唱作品です。楽譜の奥付に「高校の女声合唱のために書いた」「曲想については、何よりも爽やかさを念願して居ります…」と書いてあるそうです。立原道造のロマンチックな夏の輝かしい情景の詩も見事にメロディにはまっています。

## アンターレス

寺嶋陸也 作曲 / 永瀬清子 作詩

詩人永瀬清子が強く共感していた宮沢賢治へのオマージュの詩です。1993年に発表され1995年に発刊された詩集『春になればうぐいすと同じに』に掲載されました。舞台は岡山県赤磐市にある彼女の生家です。〈アンターレス〉は母親の居間である離れの部屋の窓から見えた当時の風景に母親の思い出を託しています。さそり座の〈アンターレス〉は彼女の母親であり、その〈アンターレス〉に私を見守って欲しいという思いが感じられます。1995年2月17日に彼女がこの世を去った日の空には〈アンターレス〉が輝いていたということです。作曲家寺嶋陸也の師、林光は生涯に渡り宮沢賢治の詩に作曲していました。その林光が2012年に亡くなり、恩師へのオマージュとして寺嶋はこの曲を作りました。

2015年奈良県高等学校選抜女声合唱団が委嘱初演。初演指揮者は上西一郎、初演ピアニストは浦史子。



## 遙かな歩み

高田三郎 作曲 / 村上博子 作詩

女声合唱組曲「遙かな歩み」は1970・1971年に初演された3曲を再構成し、1972年に組曲として出版されました。織姫星の哀しい宿命を柔らかな調べで綴った「機織る星」、自身を装うことで心を定める女性の姿を歌う「櫛」、祖先から子孫への血の繋がりを力強く語る「花野」。女性の強さや脆さ、しなやかさが美しい日本語で描かれています。作詩者村上博子の作品は死と関係するものが多く、「遙かな歩み」は彼女の子が亡くなった後に書かれました。楽譜には作詩者のことばとして、「明日の心と形を最も美しく持つために、人々が遙かな歩みを歩むように」と綴られています。作曲者の高田三郎は、そんな想いを汲み取り、言葉のリズムを大切にして作曲したといいます。高田三郎は他に「水のいのち」をはじめ「心の四季」「わたしの願い」など、全国の合唱団のレパートリーに欠かせない傑作を多数生みだしています。どれも日本語の美しさを基調とし、彼自身の音楽への誠実さを感じさせる作品となっています。

本日は祖先から子孫へ、過去へも未来へも遙かな広がりを感じさせる組曲をお楽しみください。



クラウディオ・モンテヴェルディ(1567-1643)は後期ルネサンス～初期バロック時代を代表するイタリアの作曲家である。オペラ、宗教曲など幅広いジャンルの作品を残したが、特にマドリガーレと呼ばれる恋愛の様子等を主な題材とした多声部の世俗曲を生涯にわたり作曲し、生前に全8集のマドリガーレ集を出版した。初期の作品は当時の主流であった様式に従って、不協和音の回避による調和や、厳格な対位法に則った各パートの旋律的な独立を最優先して作曲されていたが、マドリガーレ集第4集以降からは、不協和音を積極的に使用したり、各パートの役割を旋律と和声で分けたりすることで、より劇的に詩の内容や感情を表現しようとする作品が作曲されるようになった。これらの作品は、当時破格であると批判を受けたが、モンテヴェルディは従来の調和を重んじる作法を「第一作法」と定義したうえで、自身の作法は従来の枠組みに囚われない「第二作法」であるとし、この作法は後々のバロック音楽の礎となった。

### Io mi son giovinetta

C. Monteverdi 作曲

Io mi son giovinettaは二人の男女の駆け引きが軽快なりズムで歌われる。羊飼いの娘が新しい春の季節を前に笑いながら陽気に歌う様子が女声合唱で始まり、それを見た(聞いた)男が恋に落ちたのか、娘を口説こうとする様子が男声合唱によって対照的に続いていく。しかし、男は相手にされず「あなたに春は訪れない」と一蹴されてしまう。このような詩の内容であるにも関わらず、軽快な曲調が最後まで一貫しており、あくまでも客観的な語りの作品になっている。

### Lagrime d'Amante SESTINA

C. Monteverdi 作曲 / S. Agnelli 作詩

Lagrime d'Amante SESTINAはモンテヴェルディが寵愛していたカテリーナという歌手が18歳の若さでこの世を去った直後に作曲された。テキストは「セスティーナ」と呼ばれる6行6連詩+3行連の形式で構成され、愛する女(コリンナ)の墓標を前にする恋人(グラウコス)の悲しみが全6曲にわたって歌われる。本日は I、III、VIを抜粋して演奏する。

#### I. Incenerite spoglie

冒頭、グラウコスの呟きが孤独感を伴ったテナーソロで始まる。その呟きが重い事実であることを示すように他パートが同じ言葉を繰り返す。その後、行き場を失ったコリンナへの愛に震えるグラウコスの心情を表すように何度も苦しみと怒りの言葉が不協和音を伴って繰り返される。

#### III. Dara la notte il sol

夜に太陽が昇らず、昼に月が輝くことがないように、大地に眠った恋人も戻ってくることはない。  
そんなグラウコスの嘆きが歌われる。対位法的な箇所が少なく、旋律と和声を独立させることで、旋律による主観的な感情表現が可能になっている。

#### VI. Dunque amate reliquie

コラールのような始まりから、コリンナが戻ってくることを祈るグラウコスの姿が浮かぶ。祈りの後は何度もコリンナの名前を呼ぶ様子が、カノンで表現されている。果てしない呼びかけと嘆きの先に、曲調はコラール調に戻り、コリンナの平穏を祈るよう終止する。



### Hebe deine Augen auf zu den Bergen

F. Mendelssohn 作曲

メンデルスゾーンのオラトリオ『エリヤ』で3人の天使たちが歌う曲。「都上りの歌」と称される詩編121編1～3節からなっている。エルサレム巡礼への長く過酷な道をゆく旅人たちの安全、無事を祈る歌である。

### Laudi alla Vergine Maria

G. Verdi 作曲

「オペラ王」の異名をもつヴェルディの女声合唱曲。詩はダンテの「パラディソ」からきている。女声4声の曲であるが、3声でのマリアへの賛美で始まる。Nelken Chorにとって初めての挑戦であるイタリア語で演奏する。1曲目メンデルスゾーンのドイツ語とはまた違うカラーで演奏したい。

### 子守唄 -立原道造の詩による小さなレクイエム-

三宅悠太 作曲 / 立原道造 作詩

作曲者・三宅悠太氏が高校3年生のときに書いた作品の女声版。眠りにつく前の意識の揺らぎを感じさせるようなヴォカリーズから始まる。立原道造が結核を患い、晩年に書いたこの「子守唄」は、そこに紡がれる言葉から母と幼子のあたたかい情景を描き出す。優しく、それでいて強く。落ち着いた調べの中に、生命の輝きが感じられる作品である。



## Mignons Lied

H. Sommer 作曲 / W. Goethe 作詩

ハンス・ゾマー(1837-1922)はドイツの作曲家であるが、数学を学び、のちに物理学の教授となり、工科大学の学長を務めるなど、音楽家としては異例の経験の持ち主である。ライプツィヒでブームス、シューマンらが参加したサークルに所属し、作曲家としても着実に研鑽を積み、ゾマーの作品はリヒャルト・シュトラウスからも絶賛されている。作品の中心は歌曲や歌劇といった声楽曲だが、彼の異色の経験に加え、楽譜が出版されることがほとんどなかったため、ゾマーの作品は長い間、日の目を見ることがなかった。私たちが歌う『Drei Lieder』より『Mignons Lied』はF. シューベルトの『ミニョンの歌』でも有名なゲーテの詞に、ゾマーがドラマティックな旋律をつけ、各声部の生み出す色や、そこから織りなす音楽のダイナミックな広がりが美しく描かれている。また、編曲のゴットヴァルトは曲中から宝石の輝きを見つけ出すような音を加え、この楽曲を完成させていく。

## Christus factus est

A. Bruckner 作曲

アントン・ブルックナー(1824-1896)はオーストリアの作曲家で、初めは父親と従兄から音楽の指導を受けた。その後、音楽は修道院で学んだが、父親と同様教師になることを目指し、リンツの教員養成所での準備を経て、教師を務めたことがある。オルガン演奏でもすぐれた能力を認められ、修道院オルガニストに任命されたこともある。音楽形式と管弦楽法についての指導を受け、習作として弦楽四重奏曲や交響曲へ短調を書いた。また、代表曲は交響曲が挙げられることが多いが、合唱曲も多数書き上げている。私たちが歌う『Christus factus est』はミサのための音楽で、伝統的なグレゴリオ聖歌の歌詞が用いられ、聖書にはない「pro nobis(私たちのために)」という言葉が含まれている。この曲は複雑な和声と、転調に満ち溢れ、歌詞の内容と深く対応していることがわかる。低い音域での厳かな雰囲気、和音の流れやゼクエンツの形式、fffや総休止など多彩な技法を使い、キリストの姿が表現されている。

## Agnus Dei

S. Barber 作曲

サミュエル・バーバー(1910-1981)は1910年生まれ、アメリカ合衆国の作曲家である。バーバーは外科医の父とピアニストである母のもとに生まれた。フィラデルフィアの音楽学校で作曲を学ぶ傍ら、ピアノ、声楽、指揮も専攻。「4足の草鞋」状態ではあったが、音楽の才能を発揮したバーバーは最優などの成績を残し、ローマにあるアメリカ学士院の奨学生を得てイタリアへ留学した。留学して2年後の1937年に彼の代表作となった『弦楽のためのアダージョ』は作曲された。私たちが歌う『Agnus Dei』は、バーバーの代表作『弦楽のためのアダージョ』の合唱編曲版である。『弦楽のためのアダージョ』は、元々彼が作曲した『弦楽四重奏曲ロ短調 作品11』の第2楽章を弦楽合奏用に編曲したものである。その曲がケネディ大統領の葬儀で使用され、一躍有名になった。また戦争映画の傑作『プラトーン』のテーマとして流れていた音楽でもある。日本においても昭和天皇の崩御の際、NHK交響楽団がこの曲を演奏し、放映した。その後も2001年のアメリカ同時多発テロ、2011年の東日本大震災などの際にも慰靈の意を込めて演奏された。すすり泣くような旋律、中間部終わりの激しく突き上げる懁畏のようなクライマックス。何度も繰り返す旋律は、嘆きのようにも聞こえるが、どこか希望の光さえを感じる旋律でもある。



## Nänie Op. 82

J. Brahms 作曲 / F. Schiller 作詩

1880年の春、ブームスの友人で画家のフォイエルバッハがベネチアで客死しました。翌年ブームスはシラーの詩に曲をつけ、画家の継母に贈りました。神話の主題を好んだ画家の「哀悼の歌」にふさわしく、シラーの詩では神々の3つのエピソードが描かれています。①豊饒の名手オルフェウスは、死んだ妻を取り戻そうと冥界に下りました。その愛はステュクスのゼウス(すなわち冥王ハデス)の青銅のような心を溶かしましたが、あと一步のところで再び妻を冥王に奪われてしまいました。②美と愛の女神アフロディテさえ、美少年アドニスを猪の牙から救えませんでした。③海神ネレウスの美しい娘たちの1人、テティスも、英雄となった息子を戦で失います。姉妹と共に海から上がった母は嘆きの歌を歌い、神々は17日に渡って涙を流しました。「美しいものとて滅びねばならぬ」のです。しかしその死は「愛する者の口で歌われる嘆きの歌」によって栄誉あるものとなります。「なぜなら平凡な者たちは音もたてずに冥界へと降りてゆくのだから」。合唱とオーケストラ(今回はピアノリダクション版で演奏致します)の旋律の両方で多用される跳躍進行は、滅びた愛しきものへ手を伸ばすかのようで、ブームス特有の重厚感を生みだしています。

## ヒロシマの鳩

信長貴富 作曲 / 有馬敲 作詩

この曲は奈良県内の高校生で構成された奈良県選抜女声合唱団の委嘱により2016年に作曲された女声合唱曲がオリジナルであり、初演指揮者は上西一郎先生、初演ピアニストは浦史子先生。作曲するにあたって信長氏が手に取られた詩集『反戦アンデパンダン詩集－2003年詩人たちは呼びかけ合う』(創風社)は、イラク戦争に反対する詩人サム・ハミル氏によって提唱された「戦争に反対する詩人たち」の運動に呼応する形で日本の詩人たちが連帯し、編纂したものであり、有馬敲氏の詩『ヒロシマの鳩』は、繰り返される過ちへの警告が、静かに、しかし力強く訴えられています。信長氏は、『私の両親が広島出身であることから、詩の舞台となっている平和記念公園の周辺には子どもの頃からたびたび訪れていますが、緑萌える眩しい景観の、その地底の深くから、声にならない声がひたひたと沸き上がってくるのを、いつも感じます。それは「ヒロシマの鳩」の中に書かれている「幻」の感覺に近いように思え、詩を一読してすぐに、真夏の広島のジリジリと照る太陽の匂いを思い起こしました。元安川、相生橋、路面電車、旧広島市民球場……現在と過去の交錯。原爆により亡くなった(正確には行方が分からなくなってしまった)私の親族の墓は、本川(旧太田川)から通りを一本隔てた寺院にあります。』と述べています。

# 合同ステージ

## 交聲詩 海

三善晃 作曲 / 宗左近 作詩

交聲詩 海は1987年に合唱団OMPによって委嘱初演された作品である。初演指揮者の栗山文昭先生は作詩・作曲を宗左近、三善晃の両氏に依頼するにあたり、沖縄県南端の摩文仁(まぶに)の丘から見た海の話をしたという(摩文仁の丘は1945年、沖縄戦終局の地であり、46都道府県の慰靈塔・碑が立ち並んでいる)。海は生命が始まり、育まれる場所でありながら、眠る場所でもある。その循環の様相は海の夜明けから夕暮れまでの姿に重なる。

第1楽章でピアノの波のモチーフから夜が明けていき、第2楽章は眞晝(まひる)の海の輝きが変拍子に乗せて溌剌と歌われる。第3楽章では燃え尽きるような夕暮れの海が描かれ、最後はそこに眠る無数の魂へ渾身のC-durが献げられる。

この作品を通して、悍しい戦争の歴史に改めて目を向けることになった。

この作品が生まれるときにどれほどの苦しみと祈りがあつただろうか。

樫の枝会7団体は今日、初めて一堂に会して演奏するが、上西一郎という一人の指揮者がもたらした縁と音楽への共感だけを頼りに聲を交わし、共に祈りたいと思う。

## 混声合唱と2台のピアノのための「であい」

三善晃 作曲 / 三善晃 作詩

「《であい》は2003年、三善が71歳の初春に、10年間活動された合唱団「松江」の解団に寄せて発表された委嘱作品。三善自身が手掛けたこの詩の中で繰り返し詠われているのは、過去にはせる想いと未来へ進もうとする姿である。曲の最初は、真っ赤な夕日を感じさせるようなE-Durから始まる。四声がそろえて語る言葉からは景色がありありと浮かび、男声と女声のかけあいへと変化することで段々と想いがあふれてくる様子が伝わる。es-mollからB-Durへと素早く続く2つの転調が、季節が一瞬にして移り変わるような、時の激しさと穏やかさを感じさせる。さらに転調しH-DurとAs-Durにのせて「みんな」という言葉が繰り返し語られる。「ここで 秋のこの地で」という言葉で曲の高まりを迎える、C-Durに転調し「さよならはわかることではない」という前向きな語りへと一気に流れ込む。最後に冒頭と同じ調であるE-Durで「みんなとまたあう日までさよなら」というメッセージと共に締めくくられる。

### くちびるに歌を

(混声合唱とピアノのための「くちびるに歌を」から)

信長貴富 作曲

『くちびるに歌を』は、〈白い雲〉〈わすれなぐさ〉〈秋〉そして今回演奏する終曲〈くちびるに歌を〉の4曲で構成されている作品で、全4曲を通してドイツ語の詩とその日本語訳を自由に織り交ぜて作られている。また、〈くちびるに歌を〉はツェーザー・フライシュレンの詩〈心に太陽を持て (Hab' Sonne im Herzen)〉の第2連を抜き出して作曲されたが、信長氏の創作意図の表れから原詩を直訳するのではなく、自由に構成し翻訳されている。そのため、曲名もくちびるに歌を—Hab' ein Lied auf den Lippen—となっている。まさに「ドイツ語によってロマンティックな音像を導き出し、母国語である日本語によって懐深くの情感を呼び覚ます」という信長氏のねらい通り、二ヶ国語が交錯することによる深い響きが魅力の作品。

JASRAC 出 2400794-401

## ピアニスト



### 浦 史子

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。在学中、第8回ピアノフェスティバルや学内リサイタルなどに出演。フランス・ビアリッツ夏期セミナーにてG. Devezze氏に、ドイツ・トリアー国際マイスタークラゼにてW. Manz氏に師事。その後、朝日推薦演奏会、パルナソス朝のハーモニー、京都市立芸術大学出演者によるフレッシュコンサートなど国内外の演奏会に出演。現在は後進の指導に携わる傍ら、室内楽やソロ、伴奏ピアニストとして活躍中。これまでに横山理子、中山律子、名畑ゆかり、芝令子、矢部民の各氏に師事。



### 織田 祥代

東京藝術大学音楽部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業、同大学院修士課程音楽研究科ピアノ専攻終了。院修了後渡欧し、アムステルダム国際音楽アカデミースタジオにてファイナルコンサートに選抜され出演。「音楽家たちの饗宴、室内楽シリーズ」にて新日本フィルメンバーと共に。『2台、3台ピアノ協奏曲の夕べ』にてオーケストラと共に。プラハ・スマタナホールにてチェコ・プラハ室内管弦楽団と共に。2021年には東京混声合唱団定期演奏会に招聘される。現在ソロ活動の他に、室内楽、声楽、合唱、コンクール伴奏、講習会などで幅広い演奏活動を行っている。

# 樞の枝会 団紹介

## Chœur Chêne



1983年、現主宰・音楽監督の上西一郎の呼び掛けにより、当初は奈良県立樞原高校合唱部卒業生で結成されたOB合唱団として発足。1991年に一般化して「クール シェンヌ」(フランス語でクールは「合唱」、シェンヌは「樞(かし)の木」を意味する)に改称。レパートリーはルネサンスから近現代まで幅広く、ドイツロマン派に重きを置きつつ、直近では近・現代の海外作品、そして邦人作品の名曲にも意欲的に取り組んでいる。幅広い年代のメンバーが在団し、日々「芸術としての合唱音楽」の在り方を探求している。全日本合唱コンクール全国大会で金賞を15回受賞。

### これまでの主な活動歴・今後の出演・活動予定

#### 【2022年】

- 7月10日 神戸大学混声合唱団アポロン・クール シェンヌ・大阪大学混声合唱団 ジョイントコンサート(豊中市立文化芸術センター)  
9月24日 第19回演奏会(住友生命いずみホール)  
※「混声合唱・ヴァイオリン・ピアノのための 欧州抒情詩集(信長貴富)」を委嘱初演  
10月9日 第78回合唱コンクール関西大会混声合唱の部出場  
※1位金賞「全日本合唱連盟理事長賞」を受賞  
11月20日 第75回全国合唱コンクール大学職場一般部門混声合唱の部出場  
※3位金賞「日本放送協会賞」を受賞

#### 【2023年】

- 2月12日 第9回合唱指揮クリニック(奈良県合唱連盟主催)モデル合唱団を担当(大和郡山市三の丸会館)  
5月3日 Tokyo Cantat 2023 サテライト・セミナー in 関西(大阪市立青少年センター KOKOPLAZA)  
※合唱団ル・グランとクール シェンヌで共同主催、及びモデル合唱団を担当  
5月7日 歌のホリゾント～新しき合唱の地平2023【邦人作曲家シリーズ I・松下耕】(住友生命いずみホール)  
※クール シェンヌが第10回演奏会で委嘱初演した「ミサ第3番～無伴奏混声合唱のための～(松下耕)」を再演  
6月18日 第61回奈良県合唱祭(大和高田さざんかホール)  
6月24日 第20回演奏会(住友生命いずみホール)  
※混声合唱曲「ヒロシマの鳩(信長貴富)」を混声版委嘱初演  
10月8日 第78回合唱コンクール関西大会混声合唱の部出場  
※2位金賞を受賞

#### 【2024年活動予定】

- 2月18日 樞の枝会 演奏会  
3月9日 第10回合唱指揮クリニックモデル合唱団(大和郡山市三の丸会館)  
6月16日 第62回奈良県合唱祭  
9月8日 クール シェンヌ第21回演奏会(住友生命いずみホール)  
※J.S.バッハ“G短調ミサ曲 BWV1232”(古楽器による演奏)  
10月13日 第79回合唱コンクール関西大会混声合唱の部出場予定



### 上西先生に一言!

上西先生の指揮活動40年を共に歩んできたシェンヌですが、アマチュア合唱団では容易にはできないような経験を様々に与えていただき、そしてその度に私たちを音楽の高みへと連れて行っていただきました。思い起こせば、たくさんのお酒…だけではない語り合いの場が走馬灯のように思い出されますが、団員それぞれが“抱いている思い”や“本音”に耳を傾けることを大事にしてくださったように感じます。先生! 還暦おめでとうございます! これからも末長くご指導の程宜しくお願ひいたします!!

# アンサンブル テルミナ

28年前のある日、高い目標を持った3人の女性たちがアポ無しで上西先生の職場へ行き合唱指導のお願いをしたのがアンサンブルテルミナの始まりだと伝え聞いています。時には厳しく妥協しない指導にくじけそうになりながらも、先生の作り上げる素敵な音楽を求めて毎週水曜日午後7時から奈良市都跡地域ふれあい会館で練習しています。

発足当時は無伴奏の宗教曲を中心でしたが近年は宗教曲の他にも邦人の作品やピアノ伴奏のある作品にも取り組んでいます。

『テルミナ』はスペイン語で終着点という意味があり、英語のターミナルと同じです。ターミナル駅は旅の終着点。そして始発点でもあります。団員はテルミナとともに歳を重ねてきました。そのほとんどが還暦を越え、心身の衰えとともに合唱人生の終着点も意識することもある日々です。しかし残りの合唱人生を充実したものにしたい!まだまだ歌いたい!をモットーに美しいハーモニーを求める合唱の旅を上西先生のご指導を受けながらこれからも続けて行きたいと思います。

## これまでの主な活動歴・今後の出演・活動予定

【2014年】

アンサンブルテルミナ 1st.コンサート

【2016年】

アンサンブルテルミナ&レディースシンガーズSophia ジョイントコンサート

【2018年】

アンサンブルテルミナ 2nd.コンサート

毎年奈良県合唱祭に参加、2023年に20回出場で表彰



## 上西先生に一言!

とにかく楽譜を大量に買っては読みに励み、空きあらばCDで合唱団の演奏を聴き、全日本合唱コンクールは、仕事を休んでも聴きに行っていました。平城高校の卒業式で、在校生全員が吹奏楽部の演奏に乗せて歌った送別の混声四部合唱!あんなことができるの上西先生だけ!本当に凄いです。先生の指揮する様々な演奏に触れ、どんなに励まされ勇気付けられたことか。先生の努力と実践には本当に頭が下がります。

今までありがとうございました。そしてこれからも宜しくお願いします。

# 合唱団ル・グラン



2010年元日の午前3時。毎年当時開催されていた大晦日～新年の宅飲みの中、上西先生と団長の2人で「奈良県に若い合唱団を作ろう！」と盛りあがつたことが始まりでした。

今でこそ様々な形のユース合唱団は日本中で生まれておりますが、SNS黎明期の当時は宣伝の手法も限られていました。輪転機で印刷した手製のチラシを県内の高校に配りながら団員集めを行い、20名弱のメンバーで合唱祭に出演。奈良県の(特に男声)合唱人口不足の中、質の高い演奏を発信すべく活動を開始いたしました。

そこから14年の月日が経ち団員もユース層から徐々にミドル層に移りつつあります。仕事や家庭と合唱活動の両立は歳月を経る毎に制約が増えますが、創団当時の『合唱と共に人生を歩みたい』意志は今も変わらず、練習に集えば明るく前向きに活動を続けています。長年変わることの無い上西先生のブレない熱血指導のもと、自分たちにしか表現出来ない音楽を目指してこれからも歌い続けてまいります。

## これまでの主な活動歴・今後の出演・活動予定 【2023年】

- 5月3日 Tokyo Cantat 2023 サテライト・セミナー in 関西 モデル合唱団として出演  
6月18日 第61回奈良県合唱祭出場  
7月30日 第5回東京国際合唱コンクール 現代音楽部門出場  
10月7日 関西合唱コンクール 室内合唱の部に出場  
12月17日 奈良ヴォーカルアンサンブルコンテスト出場

## 【2024年活動予定】

- 2月18日 檜の枝会演奏会出演  
6月2日 合唱団ル・グラン8thコンサート開催  
6月16日 第62回奈良県合唱祭出場  
7月28・29日 第6回東京国際合唱コンクール出場  
12月15日 奈良ヴォーカルアンサンブルコンテスト出場



## 上西先生に一言!

上西先生、還暦おめでとうございます！

樺の実であるル・グラン(どんぐり)が発足してから、芽が出ない時期も、幹が成長する時期も、晴れの日も雨の日も常にご指導ください本当にありがとうございます。  
不器用で、少し頑固な我々ですが、1人1人が大きな木になれるようこれからも歌い続けていきたいです。

ますますお忙しくなられる中ですがお身体に気をつけて引き続きご指導よろしくお願ひ致します。



# 奈良女子大学音楽部

奈良女子大学音楽部は、その名の通り奈良女子大学を拠点に活動している女声合唱団です。鹿が訪れる緑豊かなキャンパスで、日々活動にいそしんでいます。中学校、あるいは高校から合唱を続けている部員もいれば、大学で初めて部活動として合唱に触れる部員もあり、学年をこえて全員で支え合いながら練習しています。

音楽監督として上西一郎先生、ヴォイストレーナーとして藤島一子先生に、日々ご指導いただいているります。



新型コロナウイルスが流行する以前の音楽部を知る部員が全くいない中で、今年度は従来の活動の形を取り戻しつつ、より今の私たちに合った活動の形は何なのかを新たに模索しながら、学生らしく活動してまいりました。練習は月・水・金の週三回、17時から19時に学内のどこかの教室で練習しています。一年間を通して、新入部員は絶賛募集中です(学内の方に限ります)!

## これまでの主な活動歴・今後の出演・活動予定

### 【2023年】

- 6月18日 第61回奈良県合唱祭 出場 合唱祭賞受賞
- 7月15日 Joint Concert 2023 開催
- 10月8日 第78回関西合唱コンクール大学職場一般部門  
大学ユースの部・少人数 金賞
- 12月23日 第59回定期演奏会 開催

### 【2024年活動予定】

- 6月 第62回奈良県合唱祭 出場予定
- 7月15日 Joint Concert 2024 開催予定
- 10月 第79回関西合唱コンクール大学職場一般部門大学ユースの部 出場予定
- 12月22日 第60回定期演奏会 開催予定(@なら100年開館中ホール)



### 上西先生に一言!

上西先生、還暦および指揮活動40周年おめでとうございます。いつも真剣で丁寧で、それからユーモラスなご指導、ありがとうございます。今年はちょうど音楽部が先生にお世話になり始めてから十年の節目でもあるとのことです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします!



# Ensemble Nisi



Ensemble Nisi(アンサンブル・ニーズイ)は2019年6月9日に発足した混声アンサンブルグループです。古典音楽を軸に、個々の技量をアップすること、様々な時代様式の曲を歌い分けるようになると、20人程度で精度の高い演奏をすること、を活動の目的としています。

活動開始から1年も経たずコロナ禍になり、活動が止まりかけた時期もありましたが、約5年間活動を続けて参りました。最近では発足当初から夢見ていた全日本合唱コンクール全国大会に出場することができ、団員一同活動をさらに頑張っていきたいと意気込んでいます。

練習は月1回、主に京都にて10時～18時で実施しており、練習後には必ず飲み会を開催しています。国内には「指導チーム」という学生指揮者を経験したメンバーで結成された技術チームがあり、指導チームを中心に団員だけで集まって練習する日もあります。現在、アルト2名、ベース2名を募集中です。私たちの活動にご興味のある方はご連絡お待ちしております！

## これまでの主な活動歴・今後の出演・活動予定

### 【2019～2023年】

2019年6月発足

2020年2月 兵庫ヴォーカルアンサンブルコンテスト出場

2020年12月 クリスマスバーチャルliveを配信

2021年7月 宝塚国際コンクール出場

2021年10月 関西合唱コンクール室内合唱の部 初出場

2022年10月 関西合唱コンクール室内合唱の部 出場

2023年5月 第1回演奏会を開催(於 宝塚ベガ・ホール)

2023年10月 関西合唱コンクール室内合唱の部 出場

2023年11月 全日本合唱コンクール全国大会室内合唱の部 初出場

### 【2024年活動予定】

2024年10月 全日本関西コンクール室内合唱の部出場予定

2025年2月 マトリカリアコール(大分)とジョイントコンサートを開催(於 関西)

上西先生に一言！

上西先生、指揮活動40周年おめでとうございます！

真剣に音楽のお話をしてくださいところ、団員の人生相談に乗ってくださるところ。  
飲み会では一緒になってはしゃいでくれるところ、そして何よりステージ上のカッコいい指揮姿…大好きです！これからも一緒に夢を叶えていきたいです。今後もよろしくお願ひいたします！いつまでもお元気でいてください！

# Nelken Chor

Nelken Chor(ネルケン コア)は、「関西が拠点の、若い世代の女声合唱団を」との想いで、2022年4月に生まれたグループです。Nelke(ネルケ)とはドイツ語で「なでしこの花」。私たちが初めて取り組んだ曲の歌詩から、指揮の上西先生がつけてくださいました。真摯に音楽に向き合い、楽曲演奏の本質を求めて練習しています。「上西先生のご指導を初めて受けた!」「コンクールに初めて出場した!」という団員もいます。経験や年齢に関係なく、休憩時間にはボケとツッコミが飛び交う和気藹々とした団です。



## これまでの主な活動歴・今後の出演・活動予定

### 【2022年】

- 4月 Nelken Chor誕生  
10月 関西合唱コンクール(お披露目、金賞)

### 【2023年】

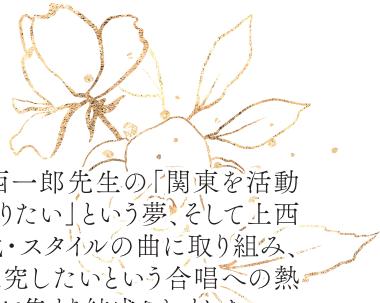
- 6月 奈良県合唱祭(合唱祭賞)  
7月 宝塚国際室内合唱コンクール(銀賞)  
宝塚国際室内合唱コンクール 特別演奏会出演  
10月 関西合唱コンクール(金賞、関西代表)  
11月 全日本合唱コンクール(銅賞)



### 上西先生に一言！

常に控えめ(?)な私たちですが、上西先生への愛を語りだしたら止まりません！毎回の上西先生のファッションセンスや、慣れた手つきで黒板に書いていく上西先生の姿、メンバーそれぞれの個性を把握したアドバイスの数々。上西先生の立ち居振る舞いや言動のちょっとしたこと、私たちは「上西先生かっこいい！！」とかなりの頻度でときめいています。上西先生に必死についていく私たちを、いつもあたたかく、確実に伸ばしてくださり、新しい景色を見せてくださる上西先生。これからも上西先生と一緒にNelken Chorの花を咲かせられるよう、頑張ります！上西先生大好きです！樺の枝会の枝葉が、さらに長く太く、広がっていきますように！還暦&指揮活動40年、おめでとうございます！！

# Chor Alyssum



音楽監督である上西一郎先生の「関東を活動拠点とした合唱団が創りたい」という夢、そして上西先生の元で様々な時代・スタイルの曲に取り組み、アカデミックな音楽を追究したいという合唱への熱い想いをもったメンバーが集まり結成されました。

「Alyssum(アリッサム)」とは、小さな花をたくさん咲かせることで満開となる花であり、私たちも一人ひとりが咲き誇ることで満開の花のような素晴らしい音楽が創れるのではないかと思い、団名となりました。花言葉でもある『奥ゆかしい美しさ』を追究した音楽を目指しています。

## これまでの主な活動歴・今後の出演・活動予定

### 【2023年】

4月 発足

9月 東京都合唱コンクール室内合唱の部 金賞 東京都知事賞受賞

11月 第76回全日本合唱コンクール全国大会室内合唱の部 金賞受賞

### 【2024年活動予定】

5月 Tokyo Cantat 2024 出演予定

7月 東京国際合唱コンクール出場予定

9月 東京都合唱コンクール出場予定



### 上西先生に一言！

上：上質な音楽を求めて上へ上へと上昇し続け

西：西日本だけでなく日本全国に活躍の幅を広げる

一：一番好きなものはお酒とポン(愛犬)と私たち

郎：郎(おとこ)の中の「おとこ」！

上西先生が大好きです！還暦おめでとうございます！



# 上西一郎のあゆみ

上西一郎のこれまでの人生を対談形式で振り返りました。



**団員A** 先生、では早速ですが、生まれ年は?

**上西** 1963年ですね。高取町で生まれました。

**団員B** ちなみに1963年は日清焼きそばが発売された年らしいですよ。上西先生のお父様は音楽教師だったとのことですが、先生自身が音楽に興味を持った時期はいつ頃ですか?

**上西** 中学1年生やろな。親父にシカゴ交響楽団のコンサートチケットを買ってもらったんよね。親父から「行こか」って言われて「行く」って返事した。指揮者はショルティ。モーツアルトのジュピター、マーラー5番を演奏してたなあ…(うつとり)

**団員A** クラブ活動はしてましたか?ピアノは弾いてましたか?

**上西** バレーボールと陸上、中学校の部活でやってたな。ピアノは触ってた程度やな。全然興味なかったな。中学校でポップスにハマって、カーペンターズが好きだつたな。

**団員B** 合唱はいつから?なんで始めたんですか?

**上西** 合唱は高校から始めました。檀原高校には女声しかいないと聞いていたから、入学式まではバレーボール部か陸上部に入ろうと思ってたんよ。それで、入学式の最後の方に合唱部が校歌を歌う場面があったんだけど、まず女の子が出てきて、そしたらその後に男の子がぞろぞろ~って登場して(笑)「え~?!」って思つて。男声が実は8人くらいいたんよね。それで、入学式の後に、下駄箱のあたりに合唱部のお兄さんお姉さんがいたので、「コーラス部ですか?入部します!」って声かけて入学式の日に入部した(笑)

**一同** アツい展開すぎる!

**団員B** じゃあ、もし入学式での演奏が女声だけだったら…

**上西** 間違いなく合唱部には入ってないな。合唱部に入らなかつたら、君たちとも出会つてないだろうし。俺はすごく歌に飢えてた。親父の影響で歌うことをしたかったけど、機会が全くなかったんよな。単純に歌いたかった。歌うということがどれだけ楽しいか、満足できるか、ということをその時にもう感じてた。



**上西一郎 うえにし いちろう**

大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業。声楽を横田浩和氏、指揮を松尾昌美氏、合唱指揮を藤井宏樹氏に師事。

現在、クール シエンヌ、アンサンブル テルミナ、合唱団ル・グラン、Ensemble Nisi, Nelken Chor, Chor Alyssum、奈良女子大学音楽部の7団体の音楽監督、指揮者。全日本合唱コンクールではクール シエンヌを率いて金賞を15回受賞、宝塚国際室内合唱コンクールでは5回の入賞、また19回大会ではOAKシンガーズを第1位に導いた。近年ではコンクールの審査員や合唱講習会の講師などの活動も積極的に行っている。2002年より朱雀シンフォニーオーケストラ常任指揮者としての活動も開始し、管弦楽作品の演奏にも精力的に取り組んでいる。

奈良県合唱連盟理事、日本合唱指揮者協会関西支部理事、一般社団法人音楽樹会員。

**団員B** 運命や…。当時はどんな曲を演奏されていましたか?

**上西** 『筑後川』、『内なる遠さ』、『ひたすらな道』とか。

**団員A** 高田三郎リアタイ世代…。コンクールにも出場していたんですか?

**上西** 出場したね。最後の大会で奈良県大会Nコンで2位。近畿大会出場を逃したんよ。悔しかった…。

**団員B** どうしてその後大阪音楽大学に行くことになるんですか?

**上西** 高校1年生の時点で既に音大にいきたいと思っていたんよ。当時は音楽科の高校がなかったから高校は普通科だったけど。合唱の練習もしながら声楽の勉強もしていて、レッスンにも通ってたな。

**団員A** 指揮を始めたのはいつからなんですか?

**上西** Nコンが終わって、全日本コンクールもダメで、秋に奈良県音楽祭があったので、高校生活最後の引退ステージで指揮をすることになった。『水のいのち』から『海よ』を演奏した。コンクールで歌った曲だったけど、それを自分が振りたいって先生に言ったんよ。

**団員A** その時から指揮者になることを意識していましたか?

**上西** 指揮者に憧れはあつたね。ずっとオーケストラを聴いていたし。



**団員B** 大阪音楽大学では部活動等には入らなかつたんですか?

**上西** 草野球部に入ったけど…飲みサーだったな(笑)。大学生活とは別に、大学1回生の1月に高校の先輩・同級生でクールシェンヌの前身である橿原高校OB合唱団を作った。

**団員B** 飲みサーに入ってたんですね(笑)大阪音楽大学での思い出は何かありますか?

**上西** 当時は音大希望者がいっぱいいたから、同期は声楽科だけでも80人もいたなあ。周りがすごく上手で、声楽の方で挫折を味わったんだよね。

**上西** 3回生の時に公開レッスンの受講生に選ばれたんやけど、みんなの前で歌わなあかんから、断つてしまった…。自信なくて。卒業後の進路に対する、声楽の分野に対してのモチベが保てなくなっていたなあ。

**団員A** 悩んだ末に、教師の道を見つけるのでしょうか?

**上西** 教育実習に行って、高校の先生になって合唱を教える道があるなと思った。教育実習以降は卒業後の目標ができたから学生生活にもハリが出たね。教員採用試験は一発合格できて、先生になったというわけ。



**団員A** それが22歳の時ですよね。OB合唱団の方は、大学4年間はどんな感じだったんですか?

**上西** 最初は物珍しさで、結構上の先輩まで活動に参加してくれて。19歳の1月に創団して、最初のステージが6月の奈良県合唱祭。最初のステージは25人で、本番終わってから誰も練習に来なくなったのよ。とりあえず年に1回合唱祭にオンステするという目標だけで集まる合唱団だった。本番前に俺が皆に連絡して、俄に人が集まり始めてなんとか本番にのつけて。3年目にはメンバーが女声だけになったね(笑)

**団員A** 男声いなくなったんですね… コンクールに出たのもその年ですか?

**上西** 3年目から女声だけで宝塚の録音審査にも応募し始めたな。創団5年目(当時23歳)で初めて録音審査が通った時は、その時は女声5、男声4人。その年から関西コンクールにも出場し始めた。

**団員B** 次に風向きが変わったのはいつ頃ですか?

**上西** 創団10年目(当時29歳)だったかなあ。関西で銅賞に入賞したんよね。その時に初めて演奏会をしたのよね。今思えばそこがターニングポイントだったなあ。その頃に段々OBが入ってこなくなったので、一般化しようと思って団名をクール シェンヌに改名しました。

**団員A** その命名はどなたが?

**上西** 僕や(笑)

**団員A** わ~、そうだったのか!(笑)

**上西** 1997年の第50回大会の時に初めて全国大会に出場した。第50回大会は記念大会として、Aグループの参加枠が倍になつたんだよね。関西コンクールでそれまでずっと銅賞だったけど、その年に初めて金賞4位! 4位までが全国推薦だったから全国大会行き決定!

**団員A** 今シエンヌのホームページの「活動履歴」を見てるんですけど…あれ、ずっとそこから関西コンクール金賞?!

**上西** そうそう。一回全国大会の景色を見るとその世界が当たり前、スタンダードになるというか。その後、第55回大会からはずっと全国大会に出続けてた。

**団員A** 最初に全国が決まった時は泣きました?

**上西** 泣いたかなあ。めちゃくちゃびっくりはしたなあ。

**団員A** その時のメンバーは在籍してますか?

**上西** おっちゃん(笑)※シエンヌ片山さんのあだ名  
**一同** おっちゃんさん!レジェンド団員すぎる!



**上西** 音楽高校にいたときは環境的にすごく勉強になつたし、高校生の若い感覚をいつも傍に感じることができて、合唱指導にもその感覚的なことは活かされてるんじゃないかなと思う。教師は損得じゃないから、様々な状況に対して色々な考え方ができると思うし、そういう面は合唱指導に活きてる気がしますね。

**団員B** 今は毎日フル稼働でお忙しいと思うんですけど、独立して楽しいですか?

**上西** 全てが音楽だから、全ての時間が学びなので、いつも成長できている感覚があることが嬉しいな。最近は自分の学びを若い人たちに還元する活動を始められているのが嬉しい。

**団員A** 最近、指揮者ラボも始まりましたもんね。今後の活動の展望などはありますか?

**上西** 自分が先輩方に教えてもらったことを後身に託すというか、伝えていきたいな。持っているものを全部出し切ろうと思っています。演奏者という立場をもう少しだけ味わって、今後は教育者というか「伝えていくこと」そのものがライフワークになっていくと良いなと思っています。



**団員B** 教師のお仕事はずっと続けられてきて、2017年(当時54歳)に独立されましたかが、ずっと独立したいとは思つてたんですか?

**上西** ずっと思つてはいたけど、状況が許さなかつたからなあ…。個人レッスンもしたかったし、合唱のレッスンにも応じられないことが歯痒くて思い切って辞めたなあ。

**団員A** 教師をやっていてよかったと思うことはありますか?



# 上西先生に50の質問

上西先生への質問をSNSで募集しました!  
※()内はペンネーム

Q1. 好きなお酒は? (鯖)

Q2. カラオケで何を歌いますか? (おの/はっちん)

Q3. 身長は何センチですか? (りょこ)

Q4. 演奏会、コンクールなどの本番前日はどのように

過ごされていますか? (めー)

Q5. ロマン派の曲をよく指揮されますが、ロマン派の曲が好きになったきっかけなどありますか? (さかえちゃん)

Q6. 合唱やクラシック以外で好きな音楽は何ですか? (Az)

Q7. 血液型は? (軍曹)

Q8. 好きなおにぎりの具は何ですか? (りんご)

Q9. 好きな詩人がいれば教えてください。(送料百円くらい)

Q10. 音楽以外で好きだった教科は? (みさみさ)

Q11. MBTI(16性格診断)の結果は何ですか?(ぐれお)

Q12. 人生で1番幸せを感じた瞬間は? (ミ)

Q13. 好きなおつまみはなんですか? (ミ)

Q14. これから叶えたい夢はなんですか? (あまで)

Q15. その多忙なスケジュールをこなしている秘訣は? (じゃこらんたん)

Q16. ここぞという時の勝負メシはありますか? (あっち)

Q17. 人生で初めて聞いたクラシック音楽は何ですか? (棟梁)

Q18. 子どもの時の習い事は何をしていましたか? (とある学生)

Q19. 歌以外で、特技はありますか? (とある学生)

Q20. 人生で最も心揺さぶられた音楽はなんですか? (とある学生)

Q21. ポンくん(ちゃん)のチャームポイントを教えてください (ユイノチャッキー)

Q22. 高校生の自分と会話できるなら、何を伝えますか? (ユイノチャッキー)

Q23. 還暦おめでとうございます。先生は何歳まで音楽活動をする予定ですか? (ユイノチャッキー)

Q24. 長い間音楽指導をされてきて、1番抜けそうになつた、落ち込んだエピソードを教えてください。(ユイノチャッキー)

Q25. 上西先生はご指導の中で、発声技術をありとあらゆる分かりやすい比喩を用いられていて、「どうやってその例えを思い付かれるんだろう…」と常々感じるのでですが、上西先生の語彙力は何に由来されるものでしょうか…? 読書、日常から気をつけていることなど、語彙を磨くことに役立っていることや、日頃意識されていることがあればお伺いしたいです。(みそしる大臣)

A1. ブルゴーニュの赤

A2. 尾崎豊 I LOVE YOU

A3. 177cm

A4. 飲み会!肉を食う

A5. 中学生の頃、ベートーヴェンを聴き漁った後、ブラームスのピアノコンチェルトを聴いてから。

A6. 何でも聴きますが、静かなものが好きです。手嶌葵さんの声に癒やされます

A7. A型

A8. おかか

A9. 吉野弘

A10. 体育と国語

A11. ENFP-T

A12. きっと今日だと思います

A13. チョコレート

A14. 海外で演奏すること…かな。

A15. 好きなことなのでへっちゃらです。

A16. 肉!!

A17. ベートーヴェン3番シンフォニー

A18. 何も習っていませんでした…

A19. 歌は特技ではありません笑

A20. シンフォニーホールで聴いたジェシーノーマンのラヴェルの歌曲

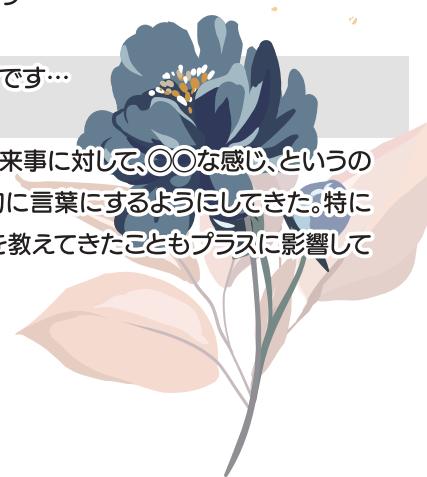
A21. おめめ

A22. 少しでも早く大人になりなさい  
もっと深く音楽を学びなさい

A23. 気力の限り

A24. 日々挫折です…

A25. 様々な出来事に対して、○○な感じ、というのをなるべく具体的に言葉にするようにしてきた。特に若い頃から声楽を教えてきたこともプラスに影響していると思います



## 上西先生に50の質問

Q26. お名前の由来はありますか? (さとる)

A26. 父の友人の先生が姓名判断していて、その方に。「全国で活躍するでしょう」とのことだったらしい笑

Q27. 朝起きて一番に何をしますか? (狭山)

A27. まずポンの散歩

Q28. オフの日は何をしていますか? (狭山)

A28. 本を読むかアマプラ鑑賞

Q29. お勧めのレストランを教えてください (summer)

A29. 奈良市内で見つけたフレンチ

Q30. 街でお見掛けしたら話しかけてよろしいですか? (summer)

A30. 私が声をかけられそうな状態なら、ぜひ笑

Q31. 靴下はどこで買われていますか? (上西先生は夏場の靴下くるぶし丈率高め)

A31. 見つけたら買います

Q32. 行ってみたい都道府県はありますか? 全て行かれたことはありますか? (スーツマン)

A32. あとは山形だけです。もう一度高知に行きたいです

Q33. 檻の枝会の各団体を動物に例えると? (匿名)

A33. シェンヌ→ぞうさん テルミナ→柴犬  
ルグラン→ネコ ニージ→たぬき笑  
ネルケン→うさぎ アリッサム→馬  
奈良女→カピバラ

Q34. 占いは信じますか? (三善好き)

A34. 当たったことがあるので信じちゃいます

Q35. アニメは觀ますか? おすすめを教えてください (三善好き)

A35. あーにゃー! ハイキュー!

Q36. 好きなポケモンを教えてください (三善好き)

A36. ピカチュウしか知りません

Q37. 子供時代はどのような性格でしたか (遠慮のかたまり)

A37. リーダー的な面もあったが、気は弱かった(今も…ですが)

Q38. お勧めの本はありますか (匿名)

A38. トーマス・マン短編集

Q39. 初めて自分で買った楽譜は何ですか? (道産子)

A39. モーツアルトのピアノ協奏曲戴冠式

Q40. 生まれ変わったら何になりたいですか? (カッコウ)

A40. 指揮者

Q41. 座右の銘は何ですか? (カッコウ)

A41. 腹八分目

Q42. 世の中に物申したいことはありますか? (匿名)

A42. 信じ、認め合うこと

Q43. これまで一番緊張した本番のステージは?(匿名)

A43. 高校2年で指揮デビューした時

Q44. 嫌いな食べ物は? (しろうさぎ)

A44. ありません!

Q45. サーティワンアイスクリームで好きなフレーバーは? (しろうさぎ)

A45. 20年くらい行ってない…笑

Q46. 好きな季節は? (理由も含めて) (ファン1号)

A46. 昔は秋だったけど、今は夏。合唱でたくさんの出会いがあるからです

Q47. 寝るときは豆電球派ですか? 真っ暗派ですか? (GO)

A47. 豆電球。真っ暗はこわい

Q48. 同期や近いご年齢の指揮者の先生で、尊敬やライバル、敵わないなど感じる方はどなたかいらっしゃいますか? (あおい)

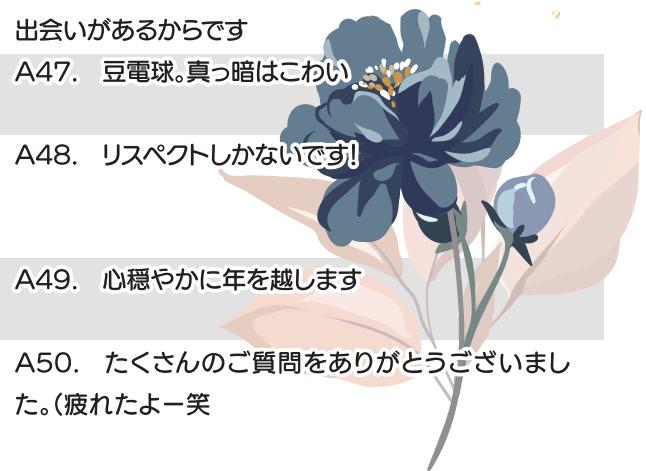
A48. リスペクトしかないです!

Q49. 大晦日はいつもどのように過ごしますか? (ファン1号)

A49. 心穏やかに年を越します

Q50. 質問者の皆様に一言!

A50. たくさんのご質問をありがとうございました。(疲れたよ一笑)





## 樅の枝会

### Chœur Chêne

SOPRANO	ALTO	TENOR	BASS
北爪 かおり 菊池 奈子 小島 みのり 鈴木 泰葉 早尾 真由 米谷 唯 丸山 佐織 村上 真子 森 香菜子 山口 真子 山田 侑理子	井上 佳美 上鳥 裕子 梶岡 美柚 河角 あや 沢田 詩織 杉田 ひかる 當麻 佳子 永田 美結 萩 美晴 前野 遥 三島 可恵	井上 和也 上田 佑希 大谷 直也 武井 仁慈 服部 達也 別所 賢 中野 浩史 山下 英之 山田 陽博	太田 啓一 片山 周二 武田 勇太郎 中川 直哉 中林 祐樹 中矢 流大 村上 拓也 山中 陽一

### アンサンブル テルミナ

SOPRANO	MEZZOSOPRANO	ALTO
鎌田 充子 桐山 智美 谷 寿美代 中淵 昌子 西本 雅代	磯島 実彩子 錢谷 千加子 高橋 和子 原田 曜子	鷹澤 淳子 堤 乃扶子 福田 佳子 渡辺 孝子

### 合唱団ル・グラン

SOPRANO	ALTO	TENOR	BASS
赤井 希衣 宇野 敦葵 唐津 麻樹 栗原 恵利菜 庄司 朱里 鈴木 彩乃 田原 愛奈 松岡 史織	大場 由加里 川野 奈津美 岸本 咲弥香 田口 琴美 豊住 晶妃 松井 紗香 宮田 静奈 吉村 奈那子	大森 智弘 原田 道 松田 航太郎 宮前 克哉	岡本 克文 加地 宙 中川 直哉 東田 隼 日黒 孝幸 横井 亮

### 奈良女子大学音楽部

SOPRANO	MEZZOSOPRANO	ALTO
上田 明依 沢田 詩織 渋谷 萌 下坂 葵結 徳田 仁美 西川 結香奈 山本 沙樹	沢田 詩織 田口 芽生子 野崎 柚花 野沢 莉花 廣瀬 ゆらら 安田 葉南	小曾戸 雅 木場 花奏 谷口 桃那 徳山 新菜

### Ensemble Nisi

SOPRANO	ALTO	TENOR	BASS
浦川 茅乃 加藤 みつき 菊池 奈子 村上 真子 森 香菜子	竹邊 日和 中川 真歩 星 春花 前野 遥	内山 航 加藤 元氣 中澤 雅貴 橋本 康平 本宮 遼河	高田 嶽爾 奈良 建佑 村上 拓也

### Nelken Chor

SOPRANO	MEZZOSOPRANO	ALTO
宇野 敦葵 庄司 朱里 城野 麗奈 鈴木 彩乃 福原 野乃香	上島 純子 奥田 愛理 沢田 詩織 鈴木 泰葉 豊住 晶妃	桜内 詞羽 鈴木 彩花 永田 一紗 中村 沙奈海 萩 美晴

### Chor Alyssum

SOPRANO	ALTO	TENOR	BASS
國元 美乃里 小松 真子 高野 志穂 山口 祐子 山村 こまち	大戸 遥香 佐藤 文佳 鈴木 麗 東瀬 千佳 仲沼 味沙	岡 甲斐 岸根 晃 木村 航 齋藤 傑 草間 一貴	小柳 貴光 齋藤 欽 佐藤 孝汰郎 佐藤 颯 山口 風人
森 近 ひびき	中山 晓子 森 近 ひびき	本多 浩介	



## 樅の枝会演奏会 —上西一郎 還暦・指揮活動40年を記念して—

2024年2月18日 (日)  
開場 14:30 / 開演 15:00  
高槻城公園芸術文化劇場 トリシマホール

### Staff

主宰・音楽監督 上西 一郎

実行委員長 村上 真子 (Ensemble Nisi団長)  
総括スタッフ 井上 佳美 (Chœur Chêne団長)  
山中 陽一 (Chœur Chêne統括マネージャー)  
渡辺 孝子 (アンサンブル テルミナ団長)  
中川 直哉 (合唱団ル・グラン団長)  
目黒 孝幸 (合唱団ル・グラン副団長)  
沢田 詩織 (奈良女子大学音楽部部長)  
橋本 康平 (Ensemble Nisi副団長)  
鈴木 泰葉 (Nelken Chor団長)  
佐藤 颯 (Chor Alyssum団長)

編集・デザイン 竹邊 日和 (Ensemble Nisi)

### 後援

JCDI日本合唱指揮者協会・一般社団法人音楽樹・関西合唱連盟  
奈良県合唱連盟・京都府合唱連盟・東京都合唱連盟